

any

ars nova yamaguchi

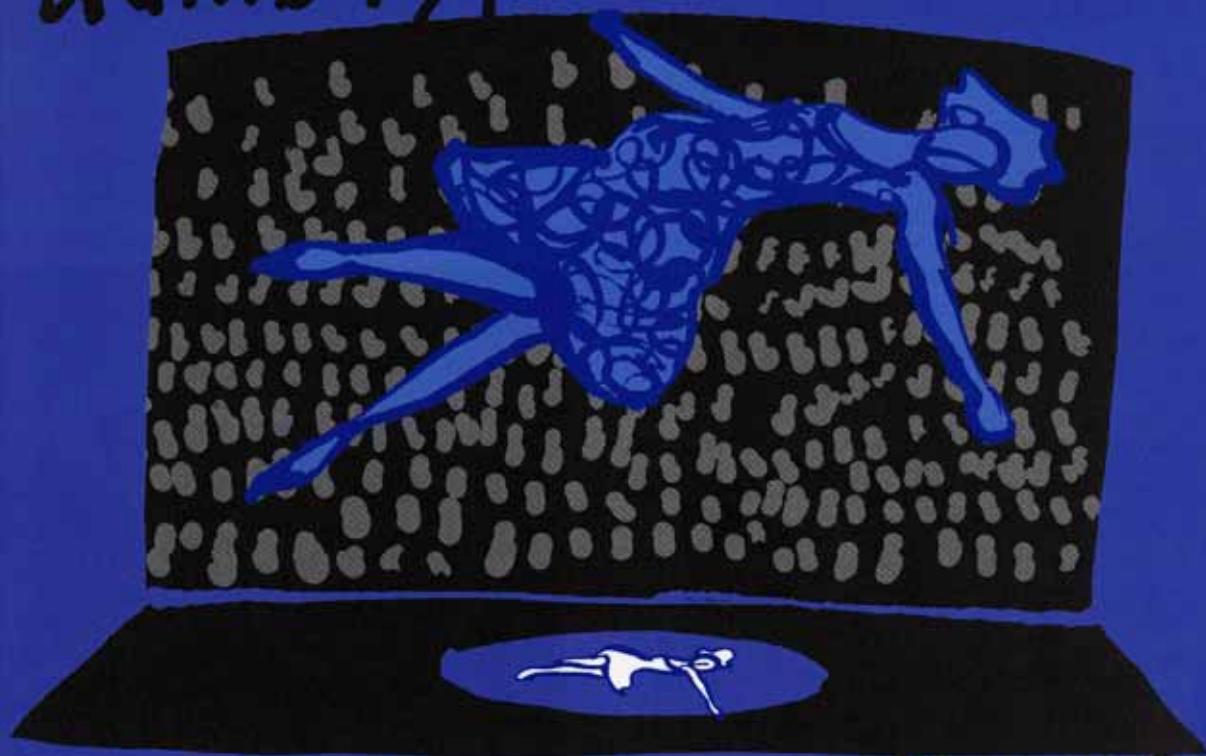
vol. **43**

January-February 2004

Yamaguchi Culture Information

「エニー」

dumb type



TOPICS

Voyage

Voyage

dumb type performance

ダムタイプ パフォーマンス「Voyage」

インスタレーション「Voyages」

池田亮司 新作「映像+音楽」作品+「formula [ver.2.2]」

オペラシアターこんにゃく座 オペラ「口はロボットの口」

チェンバロ連続コンサート⑩ ラ・フォンテーヌ「ヴェニスのお」

EVENT / MUSIC / PLAY / ART / MOVIE / OTHER

中原中也記念館

新しい出会いを! ~2004.2.22 リニューアル~

山口情報芸術センター

クリケットワークショップ「うごくおもちゃを作ろう」

ステージ・テクニカル・ワークショップ vol.1「舞台照明基礎講座」



Voyage: dumb type
performance
YCAM Studio A
- Feb 20.21 2004

1984年。演劇、ダンス、映像、美術、空間デザイン、音楽など様々なジャンルの出身者によりダムタイプは結成されました。

斬新な映像・音響表現と結び付けられたダンスや、鋭敏な感性による空間設計の美しさ、またそれらを制御するテクノロジーの独創的なアイデアや開発は、世界的に熱狂的なファンを生み出し、他の追随を許さない第一線の表現の次元をいまだに見いだしつづけています。

今回はダムタイプのメンバーである藤本隆行さんに、YCAMで公演される作品「Voyage」に関して巡る思いを綴っていただきました。

航跡[wake]—

藤本隆行 *Fujimoto Takayuki*

あの頃[era]:

1980年代前半、ダムタイプが活動を始めた頃、僕には世界がいまよりはもっと単純に見えていた。

世界には少し先に進んでいる幾つかの国と、その後を追いかけている国々しかなかったし、遠い未来には、その国という区切りもなくなって、ひとつのまとまりになっていくような気さえていた。

その一方で地球は二分され、宙ぶらりんでもあった。アメリカ合衆国とソビエト連邦が代表する2つの社会システムは、凍り付いたようにお互いの力の均衡を図っていて、その競争はまるで申し合わせでもあるように退屈



に釣り合っていた。これからは、何も新しいことは起こらないと、いろんなヒトが口を揃えて言っていた。(それは今でもある意味正しいとは思いますが…)

僕の知り合いには、死ぬまでに自分が稼げる給料の総額を計算して、人生の「設計」?!を組み立てていた人もいた。その人はたぶん今でも教師をしている。なんて退屈な時代に生まれてしまったんだろう!!!と僕は思っていた。

その時には、国という単位の滅亡を見るなんて、思ってもみなかった。ましてやソビエト連邦が消滅するなんて。飲み水を店で買うなんて、想像できなかった。街にホームレスの人々が溢れるなんて、考えられなかった。誰かがその人達を追いつめて殺すことがあるなんて事も…。

携帯電話という言葉も無かった。ウルトラ警備隊の腕時計型映像付き通信機は、テレビの中の夢だった。

TOPICS

インターネットもEメールも存在しなかった、コンピューターはまだ一般の人が個人で持つモノではなかった。世界は遠く、日本はアジアの片隅にある、コピーの得意な国だった。

アメリカが憧れだった…

確認 [ID]:

日本のパスポートを持っているのが、どんなにラッキーなことだと実感するのは、もう少し後のことだ。

1988年にダムタイプは最初のワールドツアーに出て、New York/アメリカ・Munster/ドイツ・London/



PHOTO Kazuo Fukunaga

イギリス・Copenhagen/デンマークと廻った。その後も幸せなことに各地に呼んでもらい、幾つかの作品を作ることが出来て、今もツアーは続いている。

初めの頃はツアーの間が随分空いていることも多くて、僕はストップ・オーバーを繰り返しながら、公演ではあまり呼ばれそうもないところを独りで訪ね歩いた。東南アジアの国々やネパール・インド、アイルランドやチュニジア・モロッコ・トルコ等々…。

どこを訪れても、日本のパスポートを持っている限り、入国を拒否されたことはなかった。日本が無茶な戦争

を仕掛けて負けてからもう時間がたっていた。日本人は人畜無害でお金持ちでかなりエロくて、でもそれほど悪いことはしないと、あのころは既にそんなふうに使われていたのだ。

誰か? [wish you were here]:

よく尋ねられる質問。「おまえの神は誰だ。」

旅をしていて、僕が一番戸惑うのは、宗教のことだ。数え切れないほどの遺跡、今も人々が集う聖堂・寺院・モスク・教会…

何も信じていない、というわけではない。でも超人のような神がいたり、地球が人間のように意志を持っていたり、見えない存在が僕の周りを飛び回って何か影響を与えるなんて、そんな事々は信じられない。そんなふうになると、随分と変な顔をされる。

イエスは中東の人だろうと、ずいぶんと相手を困惑させてしまったことがある。キリストはベツレヘムの生まれで、最初はユダヤ教の救世主として祭り上げられかけていたし、エルサレムにはユダヤ・キリスト・イスラム教の聖地がある。モハメットも同じアラブの人間だろう。だいたいそんなことを、それほど強く神様などを信じていなさそうなエストニア人と、彼の街のカフェで話していた時のこと。きっと彼にとっては、キリストには人種も国籍もなかったのだ。それでもなお、絶対的にある存在。

それは、日本にいるとよくわからないことのひとつ。世界中で、どれほど多くの人々が、どれほど強く彼らの神や神々を信じていることか。それはある形を持った、はっきりと具体的な何かだ。

出発する [launch]:

同じ場所を旅しても、同じモノが見えているとは限らない。人それぞれ違うだろうし、同じ人間でも訪れた時によってずいぶんと変わる(はずだ)。

それでも、向かいたい場所はイメージできる。でも、そこへたどり着く方法はわからない。そのうえ、いつも思い通りに行くとは限らない。

でも、また次の出発に向けて準備を始める。



PROFILE

藤本 隆行

1960年生まれ。1987年以後、ダムタイプではほとんどのプロジェクトに参加。ダムタイプのパフォーマンス作品「S/N」以降においては、主に照明デザイン/オペレート、並びにテクニカル・マネージメントを担当。ダムタイプに関しては、下記URLをご参照下さい。http://dumbtype.com

主な照明デザイン/オペレート作品

S/N performance (dumb type): 1994-1996 world tour
OR performance (dumb type): 1997-1999 world tour
OR concert (dumb type): 1997 Palermo/ITALY 神戸、東京/日本
L.S.D.S [ヤルの監視] (日玉浩史 監督/演出): 1999 横浜/日本
memorandum (dumb type): 1999 world tour
ryoji ikeda concert (池田亮司): 2000-2001 world tour
Voyage (dumb type): 2002 world tour

凝縮した現在を トレースしつづける アートグループ dumb typeの全貌

2002年にフランスで初演され、その後世界各地で上演を重ねながらワーク・イン・プログレス（進行中の作品）として発展してきたパフォーマンス作品「Voyage」。今回はYCAMにおける潜在制作をへて完成させたバージョンを発表。また1年前に東京で発表された、同名のインスタレーション作品「Voyages」を、ハード、ソフトともに大幅に改訂発展させた形で同時展示します。さらにダムタイプのサウンドクリエイターであり、またソロミュージシャンとしても音響表現の最先端と評価の高いNY在住の池田亮司の新作となる「映像+音楽」（作品名未定）+「formula [ver. 2.2]」を、YCAM委嘱作品として世界初演します。ここでは過去の作品にも触れながら、ダムタイプの軌跡をご紹介します。



ダムタイプの密度と軌道

「pleasure life」

1984年に、京都市立芸術大学の出身者を中心に結成されたダムタイプは、演出家やリーダーをおかない集団制作という、新しい平等主義の表現方法を積極的にもちいることで注目され、ステージやアートの領域に新風を送り出す異色のアートグループとなった。特に1988年に制作した「pleasure life」以降の舞台作品は、つねにワールドワイドな展開をみせ、日本のみならず、世界の現在を共通言語として語ることの可能な、日本のアートクリエイターの代表的存在である。

「pH」

たとえば「pH」が初演された90年代初頭は、バブル通過後の熱狂と飽和が互い違いにこだまする中、世界の中でも突出していた日本の東京の微薄な存在意識とシミュラクルの蔓延を、これほど鋭敏な感性でステージ、アート作品に反映した例はないといえるほど、日本でも世界でも熱狂的ファンを生み出した時期である。事実当時のダムタイプのステージはチケットがゲットできないので有名で、話題にはのぼるが実際に見ることができた人はわずか、それがなかに伝説化していたくらいがあるほどである。この

時期は同時に、これまで現代アートの領域においては世界の孤島であった日本に、晩期資本主義の進行形としての現象を日本の先端アートにみるといった世界の衆目が、初めてフォーカスされた特別な時代でもあった。

「S/N」

しかしダムタイプは、次回作「S/N」で大きな転回をみずから体现することとなる。中心メンバーであった古橋二のHIV+感染カムアウトという現実を、実際のステージ上の主題にすえ、レーガン主義の強者の理論で埋め尽くされ隠蔽されていた、世界的なエイズ拡大の問題に、作品を通じて正面から発言を求めたのである。しかも社会派といった声高なつぎではなく、その身振りは消滅へ向けて喘ぐかの性急さを、テクノロジーフィリアによるクイアパフォーマンスとして、あくまで優雅かつしなやかな感性でおおうものであり、それゆえに切実に誰しもの心根に反響する表現となっていた。これまでアート寄りとして無視を装っていたかの演劇批評は、ここで一言にダムタイプに急接近することとなったのも皮肉な現象だった。

「OR」「memorandum」

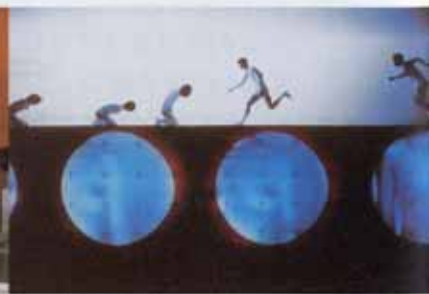
1995年に古橋を失った後はダムタイプの仕事は、その存在の喪をめぐる逡巡の旅にでる。「OR」、「memorandum」といったそ



「pH」(パフォーマンス) 1991
PHOTO: Shiro Takatani



「pH」(パフォーマンス) 1991
PHOTO: Shiro Takatani



「pH」(インスタレーション) 1990
PHOTO: Kazuo Fukunaga

「S/N」(パフォーマンス) 1994
PHOTO: Emmanuel Valette

TOPICS

の後の代表作は、より世界規模な、トランスナショナルな現場に制作スタイルを発展させられているが、表現そのものは、記憶の記述を瞬間に凝縮する切片化した時間/空間への関心、きわめてインティマシーな密度を高めていったステージやインスタレーションへのところみと言ってよいだろう。そこには誰もが納得する大きな物語は影を潜め、かわりにさまざまな一瞬が、突如として飛来し、または緩やかにワイドチェンジしていく、切実なる速度の世界が登場した。

集団でありながら、個人の感覚の集積でしかあり得ないシークエンスを成立させている元単位への探求。テクノロジーで速記されランダム化される記録としての記憶、そして表現は、デジタルとアナログの記憶(メモリー)相互の迂路としての第3の表現の相へ至っていく。

「Voyage」、そして個々の「Voyages」へ

そして視界に現れてきたのが最新作「Voyage」(航海)である。情報化された大航海時代とみなされる、現在の文明社会を航行する方法とは?

あまりに精妙な映像と反映、または音響によって緻密に構成されるダムタイプの航跡に、オプティミスティックな色合いは微塵も存在しない。極から極へと渡るテクノヒロイズムは陰も形もない。そこには存在を微妙に感知しうる、膨張する世界の滑表を、ひそかに個々が漂っていく快楽が、わずかに残響しているだけである。

ここ一年半、世界各国で上演されてきた、このパフォーマンス「Voyage」の、ワーク・イン・プログレス(進行中の作品)が再び日本に戻り、ここ山口で最終形が練りあげられ、YCAMで発表される。同時に公開されるインスタレーション版「Voyages」も、移動する世界への眼差しを、現在のテクノロジーと感性でい

に表現構想可能かの、最良の回答とっていいものになるだろう。

池田亮司

新作「映像+音楽」作品 (YCAM委嘱作品・世界初演) +「formula [ver.2.2]」(日本初演)

パルス、振動、サイン波...といった聴覚の新しい要素にいち早く表現として取り組み、むしろそれらの構想から音楽全体を反対に照射していくといった精緻なサウンドとしての音楽。世界でも注目されるサウンドおよび音響クリエイターの第1人者となった池田亮司が、映像+サウンドによるインスタレーション・コンサートピースともよべる大作「formula」を完成して4年が経過した。まさに世界中のフェスティバルを巡回して来た「formula」が、今回大幅に改訂一新され、YCAMで日本初演される。さらに、「formula」とは異なる発想で映像/音響の調合を構想した今度は「映像+音楽」作品の新作の世界初演が同時に行われる。聴くだけでなく、新しい角度から体感する音楽、この新作に期待はつきない。

好評
発売中!

池田亮司 新作「映像+音楽」作品 +「formula [ver.2.2]」

2004年2月13日(金)、14日(土) 各19:00開場/19:30開演
会場:山口情報芸術センター スタジオA
[チケット情報] 好評発売中
[料金] 全席自由 ¥2,500 各種割引 ¥2,000
[Lコード] 62772
※各種割引:対象はA席割引と同様です。詳細は巻末をご覧ください。

好評
発売中!

ダムタイプ ヴォヤージュ 「Voyage」

2004年2月20日(金)、21日(土) 各19:00開場/19:30開演
会場:山口情報芸術センター スタジオA
[チケット情報] 好評発売中
[料金] 全席指定 S席 ¥3,500 A席割引 ¥2,500 B席 ¥1,500
[Lコード] 62773

ダムタイプ ヴォヤージュ 「Voyages」 インスタレーション

2004年2月13日(金)~4月4日(日) 10:00~22:00
会場:山口情報芸術センター スタジオB
[料金] 入場無料



「S/N」(パフォーマンス) 1995
PHOTO: Kazuo Fukunaga



「OR」(パフォーマンス) 1997
PHOTO: Kazuo Fukunaga



「Memorandum」(パフォーマンス) 2000
PHOTO: Kazuo Fukunaga

エニー会員！
先行予約！
1月16日



口はロボットの口

初めまして、ぼく、
パン製造ロボットRKJ502A001です。
空は飛べません。

こどもたちと こどもだったおかあさんとおとさんと
こどもだったすべてのおとなたちに贈る涙と笑いのメルヘンオペラ

シアターデビュタント+劇団☆夜の子供計画

「避雷針を売る男」

2004年1月24日(土) 19:00開演
25日(日) 14:00開演

[作・演出] 前川和雄

フリーマーケット会場と忘れ物保管庫を舞台に展開する、お天気を気にする人々の物語。さすらいのセールスマン、ムラサキ・コジローの売る避雷針は、果たして世界を救うのだろうか？

劇団演劇街+シアターラム

「夏の夜の夢 -ムーンアンドサン-」

2004年2月28日(土) 19:00開演
29日(日) 14:00開演

[原作] W・シェイクスピア [脚色] 広島友好 [演出] 柳沢 悟
様々な登場人物がアンサンブルを繰り広げるシェイクスピアの祝祭劇に山口演劇界のベテラン勢が挑みます。妖精パングが引き起こす、夜の夢の不思議の世界をお楽しみに。

劇団ラリパッパダンサーズ+山大・県大学生演劇サークル+劇団笛

「フォーティンプラス」

2004年3月13日(土) 19:00開演
14日(日) 14:00開演

[脚本] 横内謙介(扉座) [演出] 内山就隆
ハムレットの最後にだけ登場する変換の脇役フォーティンプラスを主役に加え、舞台と楽屋、現実と幻想が交錯して展開するバックステージストーリー。

好評
発売中!

市内劇団合同連続公演

各会場:山口情報芸術センター スタジオA

※各30分前開場



「避雷針を売る男」



「夏の夜の夢 -ムーンアンドサン-」



「フォーティンプラス」

山口市で活動する劇団や演劇グループの公演をご覧になったことがありますか。現在、山口市内では、大学の演劇部や演劇サークル、そして社会人のグループや劇団など、10前後が定期的に演劇公演を行っています。今回の山口情報芸術センターでの公演では、学生からベテランまでがタッグを組んで、ひと月ごとに連続3公演。それぞれの演出スタイルで、市内作家のオリジナル戯曲や古典名作に挑みます。是非ともこの機会にご覧いただき、見比べてみてください。きっとあなた好みの劇団が見つかるはず。

[チケット情報] 好評発売中

[料金] 全席自由(日時指定) ¥1,500 3公演通し券 ¥3,000

[Lコード] 「避雷針を売る男」63338

「夏の夜の夢-ムーンアンドサン-」63339

「フォーティンプラス」63340

■A席割引/エニー会員、青少年(18歳未満)、シニア(65歳以上)、障害者及び同行の介護者1名が対象。詳細は巻末をご覧ください。

オペラシアターこんにゃく座 オペラ 「口はロボットの口」

2004年3月22日(月) 19:00開演

24日(水) 14:00開演

会場: 山口情報芸術センター スタジオA

23日(火)はお休みをいただきます

パン製造ロボット、テトのたったひとつだけ得意なこと、それはパンを作ること。ところがそのパン作りがどうもうまくいなくなってきました。テトは、自分を作ったドクトル博士に直してもらうため、イーストランドをめざして旅に出ます。

自分にとっていちばんたいせつなことはなんなのか、テトといっしょに考えてみませんか。オペラ「口はロボットの口」は、音楽でお話が進んでいきます。楽しい歌がたくさんあります。思わず口ずさみたくなる歌も。それから、歌がお話になっているところもあれば、合唱もあります。ロボットたちの不思議なダンスもあります。8人の出演者が30人以上の役を演じます。1台のピアノがオーケストラに負けないくらい、色々な音を出して、登場人物の嬉しさや悲しさや悔しさ、そして喜びを表現します。

スピーディーな場面展開、とてもコンパクトにしてダイナミック。オペラのさまざまな要素がみんな入っています。そして、とても懐かしい気持ちにさせてくれるオペラです。

初演時に東京都教育委員会優秀賞、日本演劇協会賞、都民演劇賞受賞。

春休み、子供たちと一緒に笑い、弾け、歌いませんか。

[チケット情報] エニー会員先行予約 1月16日(金)～
プレイガイド発売 1月23日(金)～

[料金] 全席指定 A席¥3,000 A席割引¥2,000
A席子供¥1,000 B席¥1,000

※未就学児童の入場可

[作曲] 萩京子

[出演] オペラシアターこんにゃく座歌役者

[Lコード] 62774

山口アートマネジメント隊野村チーム・YCAM共同企画

しょうぎ交響曲の誕生

～しょうぎ作曲の現在とオーケストラの新潮流～

2004年1月18日(日) 14:30開場/15:00開演

会場: 山口情報芸術センター スタジオA



驚くべき音楽の誕生です! 音楽家・野村誠が考案した五線譜を使わない作曲方法「しょうぎ作曲」によりカタカタノムカナが作曲した「ちんどん人生」と、山口でのしょうぎ作曲ワークショップで作られた新曲「どこ行くの?」が交響曲となり、市内演奏家で結成された楽団が演奏します。さらに、カタカタノムカナと楽団のメンバーがしょうぎ作曲で管弦楽曲も作曲し演奏。世界初演のしょうぎ交響曲、誕生の瞬間をどうぞお見逃しなく!

[チケット情報] 好評発売中

[料金] 全席自由 ¥1,000 各種割引 ¥500

[指揮/監督] 野村誠

[出演] カタカタノムカナ(片岡祐介、片岡由紀、野村誠、林加草)

YCAMしょうぎフィルハーモニー交響楽団

YCAMしょうぎコンポーザーズ

[演目] しょうぎ交響曲第一番「ちんどん人生」(2000～2003) 他

※各種割引対象は、A席割引と同様です。詳細は巻末をご覧ください。

■山口アートマネジメント隊・野村チーム (<http://www.ycam.jp/nomura/>)
YCAMプレイイベント「アーティストがまちにやってくる」(2001)で結成された市民グループ。現在、野村誠との共同プロジェクトの実現に向けて意欲的な活動を展開中。

■チケット専用電話/TEL.083-920-6111 ■いずれの公演も託児有り。詳細は巻末をご覧ください。

EVENT

山口情報芸術センター市民委員会自主企画

メディアリテラシー講座～社会に学ぶ・メディアに学ぶ～

[申し込み方法] 先着順。各2ヶ月前から申込可

[お問い合わせ] 山口情報芸術センター市民委員会事務局(担当:砂川)

TEL.083-901-2222

■講演「デジタル社会のリテラシー」

2004年1月31日(土) 18:00～20:00

[会場] 山口情報芸術センター スタジオC

[講師] 山内祐平(東京大学大学院情報学環 助教授)

[入場料] ¥500

■絵本づくりワークショップ

「HONJOUR ～絵本からコンニチハ～」

2004年1月31日(土) 14:00～17:00 / 2月1日(日) 10:00～16:00

[会場] 山口情報芸術センター 創作・学習室 等

[参加費] ¥1,000(定員20名・同日参加可能方)

[企画] 折茂美保(東京大学大学院情報学環1年) 他3名

[託児] あり(無料・要予約)

山口情報芸術センター市民委員会公募企画

「小野隆洋と50本のトロンボーン」

2004年1月10日(土)、11日(日)

[会場] 山口情報芸術センター スタジオB

10日 セミナー 10:00～17:00

11日 セミナー 10:00～16:00

コンサート 17:00～18:00

[料金] セミナー受講料(2日分) ¥2,000

セミナー聴講料 ¥1,000

コンサート入場料 無料

[お問い合わせ] シュルンマーリートインターナショナル コンサートの会

TEL.090-8605-9607

いい映画はスクリーンでみんなと観たい。

コミュニティシネマ山口

日時:毎週末/会場:山口情報芸術センター スタジオA

YCAMでは、多彩で豊かな映画環境の創造を目指し、スタジオCにおいて、定期的な映画上映「コミュニティシネマ山口」を開催しています。一般公募で選ばれた市内外の映画好きからなるプログラムコミティ(選定委員会)が作品を選定。ミニシアター系作品や日本映画の特集、これまで見る機会の少なかったドキュメンタリーなど、多彩で多様な映画を上映していきます。

[料金] 一般¥1,000

エニー会員・学生 ¥800

青少年(18歳未満)・シニア(65歳以上)・

障害者と介護の同行者1名 ¥500

※各券とも当日窓口にてご購入ください。

[上映作品/上映時間] 山口情報芸術センターへお問い合わせください。

<http://www.ycam.jp/event/movie/>

YCAMオリジナルレーベル [SOUND TECTONICS] 新発売!!!

〈第1弾リリース〉1000 copies完全限定

I.S.O.

雪舟庭の野外において極寒のなか行われたI.S.O.の奇跡的ライブの完全収録CDついに発売。演奏者が庭を外から取り囲み、庭上空でサウンドが浸透交錯する時空間を、聴衆が本堂で固唾をのんで聞き入る様をリアルに再生。多要素が融合したこの特殊な音環境全体が記念碑的な一つの作品となっています。

一楽儀光 percussion

Sachiko M sampler with sinewave

大友真央 electric guitar

2002.12.17 雪舟庭(山口市常楽寺)におけるliveレコーディング

cover art: 江上計太/art direction: 宮川敬一

12/5新発売・特別価格(税込定価¥2,400のところ) ¥2,000(税込)

YCAM1階・チケットカウンターにてお求めください



LA FONTAINE

チェンバロ連続コンサート 14

ラ・フォンテーヌ「ヴェニス」の愛

好評
発売中!

2004年2月15日(日) 17:30開場/18:00開演
会場:クリエイティブ・スペース赤れんが

平成9年にスタートしたこの連続コンサートでは、クリエイティブ・スペース赤れんがにある山口市所有のチェンバロの魅力をも多くの市民の皆さんへお伝えし音楽を身近に感じていただくことを目的としてチェンバロのソロやアンサンブルの名演の数々をお届けしてきました。

クリエイティブ・スペース赤れんがのチェンバロは佐藤裕一氏製作の18世紀フレンチモデルで、大内菱とサビエルの紋章をアレンジした装飾が施され、まさに山口市にふさわしいチェンバロといえるでしょう。14回目を迎える今回は新しいスタイルの古楽演奏を追求するラ・フォンテーヌを迎え「ヴェニス」の愛」をテーマにお贈りします。

演奏会を前にラ・フォンテーヌのオーボエ奏者、三宮正満さんに今回の演奏会についてメッセージを寄せていただきました。

「ヴェニス」の愛

ヴェニス(ヴェネツィア)は、水の都とも呼ばれ今では一年中大変な賑わいをみせる観光地です。古くからその地では音楽が盛んに演奏され、協奏曲「四季」でお馴染みのバロック時代の作曲家ヴィヴァルディもその街の住人でした。

ヴィヴァルディは、ヴェニスにあった4つの音楽院のひとつで、特にオーケストラが評判だったピエタ女子養育院の教師であり「赤毛の司祭」と呼ばれ尊敬されていました。そんな彼は実際どのような人だったのか?そして、彼はどんな恋をしたのか?そしてその恋の行方は?本公演は、色々な作曲家の甘く切ない「恋」にちなんだ作品を紹介しつつ、ヴィヴァルディの恋物語を1つのストーリーに仕上げています。寒い冬の1日、私達「ラ・フォンテーヌ」と一緒に心温まる時間を過ごしませんか?

ラ・フォンテーヌ 三宮 正満

[チケット情報] 好評発売中

[料金] 全席自由

前売 一般 ¥3,500 学生 ¥1,500
エニ一会員 ¥3,000 学生 ¥1,000

[出演] ラ・フォンテーヌ

江崎浩司(リコーダー・バロックオーボエ・バロックファゴット)

三宮正満(バロックオーボエ)

高群輝夫(バロックチェロ)

水永牧子(チェンバロ)

[演奏曲目] A・マルチェロ

「オーボエ協奏曲」より第2楽章「ヴェニス」の愛

G・ジョルダニ「カロ・ミオ・ベン」

J・Ph・ラモー「恋の嘆き」

F・クーブラン「恋のうぐいす」

A・ヴィヴァルディ「コンチェルト ト短調RV103」他

PROFILE

ラ・フォンテーヌ LA FONTAINE

1996年東京にて結成。翌年、第11回日本古楽コンクール(山梨)・アンサンブル部門にて最高位受賞。'99年、イギリス・ヨークで開催されたEarly Music Festivalに参加。アンサンブル・コンテストでファイナリスト。2000年、ブリュージュ国際古楽コンクール・アンサンブル部門にて第2位、併せて聴衆賞も受賞。

東京での自主公演の他、近江楽堂や松明堂のバロック・シリーズ、銀座ポケットパークなどに出演する。これまでに札幌、新潟、山梨、京都、大阪、神戸、岡山、広島などでも公演を行っている。またNHK-FM「FMリサイタル」や「名曲リサイタル」にも出演。03年4月よりNHK-BS2放送の番組「楽館にガーデンライブ」ではテーマ音楽を担当している。

バロック音楽を中心に、各メンバーの個性を生かしたプログラムと、斬新なアイデアに満ちたエキサイティングなステージにより、遠い時代の音楽を生き生きと現代に蘇らせている。また楽しいトークを交えたコンサートづくりで、より多くの人と音楽の喜びを分かち合うことを目指している。これまでに3枚のアルバムをリリース。

EVENT

NEW YEAR 2004

ウィナー・ワルツ・オーケストラ ～宮殿祝賀コンサート～

2004年1月13日(火) 18:00開場/18:30開演

会場:山口市市民会館大ホール

好評発売中!

宮殿での祝賀コンサートをきっかけに一流の演奏家らで結成され、ウィーンや海外で年間100回以上公演するウィーン・ワルツ・オーケストラ。曲によってバレエダンサー、歌手も登場します。多彩な演出でさらびやかなウィーン舞踏会の世界をお楽しみください。

【特別寄稿】

耳で楽しみ、目で感じるウィナー・ワルツ

「ウィナー・ワルツ・オーケストラ」5度目の来日公演で、初の山口公演



音楽に合わせて思わず客席から湧き上がる手拍子、おどけたしぐさに笑い声、そして「これがウィーンだ!」とばかりにウィナー・ワルツやポルカの神髄を示す演奏に大拍手—毎年日本に来日している「ウィナー・ワルツ・オーケストラ」は目いっぱい楽しいステージを見せてくれる。あのエンターテイナーたちが新年の幕開けに来てくれるというのはうれしい限りだ。「やっぱりお正月はウィナー・ワルツに限るね」「お正月だからこそ肩の凝らない楽しいコンサートで華やきたいものね」一隣席の老夫婦が休憩時間に話し合っている。

そう、理屈なんて要らない、難しい知識も要らない。必要なのは、ウィーンっ子と同じように、新しい年の幕開けをヨハン・シュトラウス一家やその周辺の作曲家の音楽で思い切りまわりの人たちと一緒に楽しんでしまおうという「弾んだ気持ち」だけだ。このオーケストラが楽しいところは単にウィナー・ワルツを演奏するだけではない。いくつかの曲は音楽に合わせて男女4人のバレエダンサーが優美で典雅な踊りを見せてくれる。耳でたっぷ

り楽しむだけでなく、目でも音楽を感じてしまおうという趣向は正月のウキウキした気分にはピッタリだ。さらにはソプラノ歌手が歌声でもウィナー・ワルツの名曲を言葉で伝える。耳に優しい、心に響く音楽が次から次へと目の前で繰り広げられるのだ。今度の来日ではワルツ王ヨハン・シュトラウスの「ウィーン気質」「美しく青きドナウ」などおなじみの曲だけでなく、ポルカ、ギャロップ、行進曲、オペレッタなどがちりばめられた賑やかな構成となっている。一人よりも二人、二人よりもファミリーで楽しめるのが「ウィナー・ワルツ・オーケストラ」公演のいいところだ。

(濱田真行/音楽ジャーナリスト)

【チケット情報】好評発売中

【料金】全席指定

前売 一般 S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000
エニー会員 S席¥5,500 A席¥4,500 B席¥3,500

【演奏曲目】喜歌劇「こうもり」より序曲、美しく青きドナウ、ウィーン気質、スケーターズ・ワルツ、雷鳴と稲妻、観光列車、喜歌劇「メリー・ウィドウ」より「ヴィリアの歌」他

劇団 東京ヴォードヴィルショー 創立30周年記念公演

「その場しのぎの男たち」

2004年2月22日(日) 15:30開場/16:00開演

会場:山口市市民会館大ホール

好評発売中!



明治24年の5月11日朝、大津市の路上で来日中のロシア皇太子ニコライが巡査・津田三蔵に襲われる。世に言う「大津事件」である。世に言う「大津事件」である。わずかに経緯5日目の松方正義内閣にとって日本の運命にかかわるこの大ピンチは汚名返上の千載一遇でもあった。内相・西郷従道、外相・青木周蔵、逓信大臣・後藤象二郎と共に無い知恵を絞って編み出す「その場しのぎの対応策」は、打つ手打つ手が面白いように外れていき、そこに農商務大臣・陸奥宗光、伊藤博文とその右腕・伊東巳代治が加わり、ますます混乱の深みにはまっていく。明治という時代を背景に、世界の海に日本という小舟を漕ぎ出した男たちの滑稽にして懸命なチャレンジャー・ストーリーの顛末はいかに・・・三谷幸喜、ポリティカル・コメディ(政界喜劇)の大傑作「その場しのぎの男たち」に乞うご期待!

【チケット情報】好評発売中

【料金】全席指定 ※学生券のみ当日座席指定

前売 S席¥6,000 A席¥5,000 学生¥3,000
エニー会員 各¥500割引

【作】三谷幸喜 【演出】山田和也

【出演】佐藤B作・佐渡 稔・石井 信一・あめくみちこ・山本ふじこ 他

綾戸智絵 tour 2004

2004年6月4日(金) 18:30開場/19:00開演

会場:山口市市民会館大ホール

エニー会員
先行予約!
1月31日



98年に40歳でプロデビューを果たし、以来年間100本以上のコンサートやCDリリースで活躍する綾戸智絵2年半振りの山口公演。2003年の紅白出場や2004年のドラマ出演など話題も豊富で、今、最もチケットの取りづらい歌手として注目を集めている。

冗舌で笑いが溢れるトークと幅広い選曲を織り交ぜた自由奔放なステージは、ジャズファンだけでなく、普段コンサートに通うことの少ない多くの老若男女に音楽の楽しさと感動を与えてくれること間違いなし!

【チケット情報】エニー会員先行予約 1月31日(土)～

一般先行予約 2月7日(土)～

プレイガイド発売 2月22日(日)～

【料金】全席指定 ※学生券のみ当日座席指定

前売 一般¥6,300 学生¥5,000
エニー会員 各500円割引

【出演】綾戸智絵

※一般先行予約はラグタイムのみの受付となります。

【ラグタイム】TEL.083-925-6843(日祝日のぞ11:00～18:00)

MUSIC PLAY

PICK
UP



第4回 西京歴史フォーラム

2004年3月6日(土)

時間:開場12:00/開会12:30/
閉会17:50(予定)

会場:山口情報芸術センター スタジオA

江戸時代には、現在の和泉、大蔵の二流派と並び称された狂言流派である鶯流狂言。今回は、全国各地の鶯流狂言が地方で初めて一堂に会する貴重な機会となります。新潟県佐渡郡の宗家仁右衛門派、山口市の分家伝右衛門派、佐賀県の高志狂言。いずれも現在まで伝承され、各県の文化財指定を受ける伝統芸能です。三様の鶯流狂言をどうぞお楽しみください。

[プログラム]

■展示 (10:00~)

装束・面、各団体の活動の紹介等

■鶯流狂言についての講演 (12:50~13:50)

講師:小林 貴

■各狂言の上演 (14:00~16:00)

○山口鶯流狂言保存会/演目「柿山伏」

○佐渡鶯流狂言研究会/演目「佐渡狐」

○高志狂言保存会/演目「半銭」

○山口鶯流狂言保存会/演目「首引き」

■パネルディスカッション (16:10~17:30)

○コーディネーター:

樹下明紀(山口鶯流狂言保存会会長)

○パネリスト:

小林 貴(武蔵野大学名誉教授)

稲田秀雄(山口県立大学教授)

本間裕亨(佐渡鶯流狂言研究会会員)

米倉利昭(佐賀大学名誉教授・

長崎純心大学大学院教授)

[参加料] 無料

[申し込み方法] 事前に山口市文化財保護課へお申込ください。(先着順・2月受付開始予定)

[お問い合わせ] 山口市文化財保護課
TEL.083-920-4111

コンサート・ライブ

会場	月/日(曜日)
山口情報芸術センター 山口市中園町7-7 ☎083-901-2222 http://www.ycam.jp/ 火曜(祝日の場合は翌日)・年末年始(～1/3)休館	StudioA 1/ 18(日)
	StudioB 1/ 11(日)
クリエイティブ・スペース赤れんが 山口市中河原町5-12 ☎083-928-6666 月曜・年末年始(～1/5)休館	1/ 12(月)
	1/ 21(水)
	1/ 22(木)
	2/ 7(土)
	2/ 15(日)
山口市民会館 山口市中央2-5-1 ☎083-923-1000 年末年始(～1/3)休館	大ホール 1/ 13(火)
	1/ 17(土)
	2/ 22(日)
	2/ 24(火)
ばるるプラザ山口 山口市惣太夫町1-15 ☎083-934-3333 http://www.mielparque.or.jp/ 月曜休館(祝日の場合は翌日)	1/ 11(日)
	1/17(土)・18(日)
	1/ 25(日)
	2/ 28(土)
ニューメディアプラザ山口 山口市熊野町1-10 ☎083-921-1125	2/ 7(土)
	2/ 14(土)
山口県教育会館 山口市大手町2-18 ☎083-922-5766	1/31(土)・2/1(日)

演劇・舞踊

会場	月/日(曜日)
山口情報芸術センター 山口市中園町7-7 ☎083-901-2222 http://www.ycam.jp/ 火曜(祝日の場合は翌日)・年末年始(～1/3)休館	StudioA 1/24(土)・25(日)
	2/20(金)・21(土)
	2/28(土)・29(日)
	3/13(土)・14(日)
	3/ 6(土)
ニューメディアプラザ山口 山口市熊野町1-10 ☎083-921-1125	3/22(月)・24(水)
	1/ 11(日)
山口県教育会館 山口市大手町2-18 ☎083-922-5766	2/ 7(土)
	2/ 29(日)

催物名	時間	入場料(円)	問い合わせ先
山口アートマネージメント隊野村チーム・YCAM共同企画 しょうぎ交響曲の誕生～しょうぎ作曲の現在とオーケストラの新潮流～	15:00～16:30	1000	山口情報芸術センター ☎083-901-2222
池田亮司 新作「映像+音楽」作品+「formula [ver.2.2]」	19:30～	2500	
山口情報芸術センター市民委員会公募企画 コンサート「小野隆洋と50本のトロンボーン」(セミナー同時開催)	17:00～18:00	無料	山口情報芸術センター市民委員会事務局 ☎083-901-2222 シュルマーリット国際コンサートの会 ☎090-8605-9607
～ウィーンからの贈り物～樋尾真澄ニューイヤーコンサート	14:00～15:30	1800	樋尾真澄ニューイヤーコンサート実行委員会(佐藤) ☎083-923-3453
Toshi 癒しのコンサート 愛の詩をうたいたい	18:30～20:00	3500	トシオフィス(中山) ☎083-927-6362
RICO神島 ア・カベラコンサート	19:00～20:00	2000・高校生以下1000	七百人の會(上島) ☎083-977-0104
Hotひと息コンサート	10:30～11:45	無料	大殿小学校PTA教養部(中村) ☎083-920-0311
チェンバロ連続コンサート各ラ・フォンテーヌ「ヴェニスへの愛」	18:00～	大人3500・学生1500	山口市文化振興財団 ☎083-901-2222
NEW YEAR 2004 ウィンナー・ワルツ・オーケストラ ～宮殿祝賀コンサート～	18:30～	S 6000 A 5000 B 4000	山口市文化振興財団 ☎083-901-2222
ニューイヤーバンドフェスティバル in 2004	10:30～15:30	無料	西京高校(松原) ☎083-923-8508
劇団東京ヴォードヴィルショー創立30周年記念公演 「その場しのぎの男たち」	16:00～	S 6000 A 5000 学生 3000	山口市文化振興財団 ☎083-901-2222
ボスニア・ヘルツェゴビナ国立民俗音楽舞踊団	14:00～16:00	4000	県フォークダンス連盟山口支部 ☎0426-79-3837
山口中央高校 管弦学部 ニューイヤーコンサート2004	14:00～16:00	300	山口中央高校(実近・角中) ☎083-922-0032
第27回TYS山口県学生ピアノコンクール(予選)	9:00～16:00	無料	テレビ山口株式会社 ☎083-923-3200
第27回TYS山口県学生ピアノコンクール(本選)	9:00～17:30		
卒業・終了演奏会	18:00～20:00	無料	山口芸術短期大学(音楽学科・田中) ☎083-972-2880
平成15年度山口大学教育学部音楽教育卒業研究発表会	14:00～16:00	無料	山口大学教育学部音楽教育教室 ☎083-933-5364
「新沢としひこ」ソロコンサート ～はるのてがみ～	18:00～20:00	3000	ハピチル♪山口(さかもと) ☎090-7544-6523
ジュニアオリジナルコンサート	未定	無料	十字堂楽器店 ☎083-922-7111

掲載内容は12月1日現在のものです。変更の場合がありますので、ご了承ください。入場料は前売り価格です。当日は料金が異なる場合がありますので、ご確認ください。

催物名	時間	入場料(円)	問い合わせ先
市内劇団合同連続公演 シアターデビュタント十 劇団☆夜の子供計画「避雷針を売る男」	19:00～(24日) 14:00～(25日)	1500(各日) 3000(3公演通し券)	山口情報芸術センター ☎083-901-2222
ダムタイプ「Voyage」ヴォヤージュ	19:30～	A 3500・B 1500	
市内劇団合同連続公演 劇団演劇十シアターラム 「夏の夜の夢 ムーンアンドサン」	19:00～(28日) 14:00～(29日)	1500(各日) 3000(3公演通し券)	
市内劇団合同連続公演 劇団ラリバンパダンサーズ十 山口大学演劇部十山口県立大学演劇部十 劇団笛「フォーティンプラス」	19:00～(13日) 14:00～(14日)		
第4回西京歴史フォーラム	詳細は左記PICK UPをご覧ください。		山口市文化財保護課 ☎083-920-4111
オペラシアターこんにゃく座 オペラ「口はロボット」	19:00～(22日) 14:00～(24日)	A 3000 A(子ども) 1000 B 1000	山口情報芸術センター ☎083-901-2222
素謡と仕舞の会	9:40～18:00	無料	長宗閣祥会(原田) ☎090-7894-9080
こどもステージる・り・フリー	13:30～16:30	大人500・子ども無料	こどもステーション山口 ☎083-925-1486
宝生流教授囃託会	10:30～	お問い合わせください。	山口宝生会 ☎083-923-6577

掲載内容は12月1日現在のものです。変更の場合がありますので、ご了承ください。入場料は前売り価格です。当日は料金が異なる場合がありますので、ご確認ください。

YCAM RECOMMENDATION ※いずれもお求めは1Fチケットカウンターにて。

■YCAMオリジナルレーベル [SOUND TECTONICS] 新発売!!! <第1弾リリース> 1000copies 完全限定 I.S.O.
2002年12月17日雪舟庭の野外において極寒の中行われたI.S.O. (一楽備光、Sachiko M. 大友良英)の奇跡的ライブを完全収録。
12月5日発売/特別価格(税込価格¥2,400のところ) ¥2,000(税込)

■GAS BOOKマルチクリエイターシリーズDVD発売中!
YCAMロビーの平置モニター3台に映し出されている映像をはじめとするGAS BOOKマルチクリエイターシリーズのDVD (groovisions「GRV1778」ほか多数)を絶賛発売中。各¥3,800(税別)

PICK UP!



高橋由一(鮭図)
(部分)
1897-80年

日本近代洋画への道 高橋由一から藤島武二まで 山岡コレクションを中心に

2004年12月19日(金)~2月1日(日)
会場:山口県立美術館
時間:9:00~17:00(入館は16:30まで)

現在私たちが親しんでいる油絵は、およそ140年前、明治時代に本格的に日本に伝わりました。日本の伝統美術にはない写実表現は、多くの画家を魅了します。かれらは驚くほどの熱意で新しい絵画表現にとり組み、日本洋画の道を切り開いていきました。今回の展覧会では、まさにこの洋画の草創期に焦点をあて、170点を越える油彩画や水彩画を紹介します。高橋由一から黒田清輝、藤島武二まで、明治の洋画をごゆっくりご覧下さい。

[料金] 一般¥1,000(¥800)/学生¥800(¥600)
()内は前売りおよび20名以上の団体料金
[休館日] 月曜日(ただし1/12は開館、翌1/13は休館)、年末年始(12/28~1/3)

■講演会「明治の洋画家たち」
日時:12/23(祝)14:00~15:30
会場:美術館講座室
入場料:無料
講師:絹持あずさ(山口県立美術館学芸員)

■講演会「絵かきが語る近代美術」
日時:1/11(日)14:00~15:30
会場:美術館講座室
入場料:無料
講師:菊畑茂久馬(美術作家)

■学芸員によるギャラリートーク
日時:1/18(日)、25(日)、2/1(日)14:00~

■「ちびっこルーム」(臨時託児室)設置
会期中下記の日時で臨時託児所を用意します。
1/15(木)、22(木)、29(木)10:00~13:00
※定員制、要予約(利用する週の月曜日までにお申し込みください)
※詳細は美術館までお問い合わせください。

[お問い合わせ] 山口県立美術館
TEL.083-925-7788

展示・展覧会

会場

山口情報芸術センター

山口市中園町7-7
☎083-901-2222
http://www.ycam.jp/
[時] 10:00~22:00
[休] 火曜日(祝日の場合はその翌日)・年末年始(~/1/3)
[料] 無料

クリエイティブ・スペース赤れんが

山口市中河原町5-12
☎083-928-6666
[時] 9:00~22:00
(催しにより異なります。詳細はお問い合わせください。)
[休] 月曜日(祝日の場合はその翌日)・年末年始(~/1/3)

山口市民会館

山口市中央2-5-1
☎083-923-1000
[時] 9:00~22:00
(催しにより異なります。詳細はお問い合わせください。)
[休] 年末年始(~/1/3)

中原中也記念館

山口市湯田温泉1-11-21
☎083-932-6430
[時] 9:00~17:00(入館16:30まで)
5月以降は9:00~18:00(入館は17:30まで)
[休] 月曜日(祝日の場合はその翌日)・毎月最終火曜日
[料] 大人300円・大学生200円・小中高生150円(税別)
団体割引有

山口県立美術館

山口市龜山町3-1
☎083-925-7788
http://www.pref.yamaguchi.jp/kenbi/index.htm
[時] 9:00~17:00(入館16:30まで)
[休] 月曜日・年末年始(~/1/3)
[料] 日本近代洋画への道
一般1000円・学生800円・◎
(常設展については、直接お問い合わせください。)

山口県立山口図書館

山口市後河原150-1
☎083-924-2111
http://www.library.pref.yamaguchi.jp/
[時] 火~金 9:00~19:00
(青少年室・音楽資料室は17:00まで)
土・日 9:00~17:00
[休] 月曜日・祝日・月末整理日・年末年始(~/1/5)・春、秋資料点検期間

山口県立山口博物館

山口市春日町8-2
☎083-922-0294
http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.jp
[時] 9:00~16:30(入館16:00まで)
[休] 月曜日・祝日・年末年始(~/1/5)
[料] 常設展、講座については、直接お問い合わせください。

小郡町文化資料館

吉敷郡小郡町下郷609-3
☎083-973-7071
[時] 9:00~16:30
[休] 月曜日・祝日・年末年始(~/1/4)

山口中央郵便局

山口市中央1-1-1
☎083-922-0150
[時] 9:00~19:00(平日)、9:00~17:00(土)、9:00~12:30(日)
(催しにより異なります。詳細はお問い合わせください。)
[休] 土曜日午後・日曜日

サンフレッシュ山口

山口市湯田温泉5-5-22
☎083-933-0001
[時] 8:30~22:00
[休] 月曜日・年末年始(~/1/3)

電遊館~エネルギー~

山口市中央2-3-1
☎083-925-5799
http://www.energia.co.jp/
[時] 9:00~17:00
(催しにより異なります。詳細はお問い合わせください。)
[休] 月曜日・年末年始

1月

2月

13 ~4/4
ダムタイプ「Voyages」インスタレーション16 18
山口市内中学校合同展覧会
第3回わたしたちの美術展
☎大森中学校(野崎)/083-922-068821 25
武村直樹写真展
☎武村/0835-23-655628 29
第25回習研山口県書道展
☎習研事務所(井坂)/083-924-1781

※館内展示リニューアルのため休館(～2月21日)

22 ~4/18
企画展「中也の書」
22 ~2005.2/13
常設テーマ展「中也 愛の詩-長谷川春子をめぐって」
23
リニューアルオープンコンサート開催中
日本近代洋画への道
-高橋由一から藤島武二まで-
☎山口県立美術館/083-925-77881 5 8
山口県立大学卒業制作展
☎山口県立大学生活科学部環境デザイン学科/083-928-255912 15
山口大学卒業制作展
☎山口大学教育学部美術教育講座/083-933-530019 22
山口芸術短期大学卒業制作展
☎山口芸術短期大学芸術文化学科/083-972-2880開催中 29
月間資料展示 千支 申(さる)
6
青少年室小展示 読み聞かせに向く絵本・冬31 26
月間資料展示 ふるさとの料理 2628 ~4/28
月間資料展示 幕末・明治期の留学生-海を渡った山口県人-
青少年室小展示 できた!つくった!!物づくりの本30 1
土星を見る会17 ~3/21
スポット展示「ちらし、引札」10 1
企画展 第7回山頭火フォトコンテスト入賞作品展6 8
第40回山口二科公募写真展
☎石川/083-989-207420 29
企画展
第9回山頭火の句毛筆展12 13
小郡町職員作品展
☎藤井/083-973-2411開催中 9 14 30
千歳流羽子板展 絵てがみコンテスト・写真コンテスト展6
書道31 1
書道

29

16 18
モザイクアート作品の展示
☎天使幼稚園モザイクサークル(二宮)/083-925-061530 1
紀草会 水墨画展
☎紀草会(藤村)/083-972-757524 26
ちょっと素敵な手作り展 in 山口
☎ちょっと素敵な手作り展 in 山口
くらふと12(中尾)/090-8608-378520 22
第5回 昭和美術会 山口県支部展
☎昭和美術会山口県支部(井上)/083-920-4111
(山口市教育委員会文化財保護課)27 29
水彩画展 「アトリエ花さんば」
☎花さんば(横山)/083-928-303827 29
第9回 大内文化のまちづくり フォトコンテスト
☎山口写真同好団体連合会事務局(藤村)/083-922-7309【略号一覧】 ☎:開館時間、休:休館日、料:入館料、問:問い合わせ先、◎:18歳以下、70歳以上の方および高等学校・盲・聾・養護学校に在学の方は無料。
掲載内容は12月1日現在のものです。変更の場合がありますので、ご了承ください。

MOVIE OTHER



山口市立図書館がセレクトする 映画・アニメ上映会

会場:山口情報芸術センタースタジオC
山口市立図書館では、当館が所蔵するDVDの中から一般向け映画や子ども向けアニメの上映会を定期的に行っています。大スクリーンでの映像体験の魅力を堪能できる好機。今後のチョイスにもご期待ください!

[入場料] 無料

[上映スケジュール]

※30分前開場、定員100名

■子ども向け

- グッド大国のおもいやりのお話
1/10(土) 11:00~
- かいじゅうたちのいるところ ほか
1/11(日) 13:00~
- 特選インソップ物語 木こりと金のおの ほか
1/17(土) 11:00~
- フランダーズの犬
1/18(日) 13:00~
- まんが世界昔ばなし
おおかみと七ひきの子やぎ ほか
1/24(土) 11:00~
- 特選世界の名作童話
ジャックと豆の木 ほか
1/25(日) 13:00~
- グッド大国のがまんのお話
2/14(土) 11:00~
- 特選インソップ物語 北風とおひさま ほか
2/28(土) 11:00~
- まんが世界昔ばなし 美女と野獣 ほか
2/29(日) 13:00~

■一般向け

- キートンの蒸気船(監督:チャールズ・F・ライズナー)
1/19(月) 14:00~
- 世紀の指揮者:大音楽会(出演:フルトヴェングラー、トスカニーニ、フルター、ペーム ほか)
1/26(日) 14:00~
- 友だちのうちはどこ? (監督:アッバス・キアロスタミ)
2/2(月) 14:00~
- マイアックスシアターオリジナル映像
「グランド・キャニオン」
2/9(月) 14:00~
- 惑星ソラリス(監督:アントレイ・タルコフスキー)
2/23(月) 14:00~

[お問い合わせ] 山口市立図書館
TEL.083-901-1040

映画

会場	席数・他
山口情報芸術センター 山口市中園町7-7 ☎083-901-2222 http://www.ycam.jp/	StudioC 「コミュニティシネマ山口」 料 一般1000 エニー会員・学生800 青少年(18歳未満)・シニア(65歳以上) 障害者と介護の同伴者1名500 エニー割引は会員登録の提示が必要です
山口スカラ座 山口市泉都町1154 ☎083-922-2113 http://www.ishop.ne.jp/scala/ 年中無休	スクリーン1(205席) スクリーン2(130席) スクリーン3(130席) スクリーン4(130席)

ニューメディアプラザ山口

山口市熊野町1-10
☎083-921-1125

ワーナー・マイカル・シネマズ防府

防府市中央町1-3
☎0835-22-9066
http://www.warnermycal.com/
http://www.warnermycal.com/l/
年中無休

スクリーン1(203席)
スクリーン2(203席)
スクリーン3(161席)
スクリーン4(134席)
スクリーン5(309席)
スクリーン6(417席)
スクリーン7(251席)

山口県教育会館

山口市大手町2-18
☎083-922-5766

(512席)

FRANK

山口市道場門前2-4-19 2F
☎083-932-4836

講演・その他

会場	月/日(曜日)
山口情報芸術センター 山口市中園町7-7 ☎083-901-2222 http://www.ycam.jp/	StudioA 1/7(水)~10(土)
	2/20(金)・21(土)
	StudioB 1/10(土)・11(日)
	StudioC 1/ 31(土)
創作・学習室	1/4(日)・10(土)・11(日)
	1/31(土)・2/1(日)
山口市立図書館 山口市中園町7-7 ☎083-901-1040	1/7(水)から毎週水曜日
ニューメディアプラザ山口 山口市熊野町1-10 ☎083-921-1125	2/ 21(土)
中市コミュニティーホール(Nac) 山口市中市町3-13 ☎083-925-1617	1/13(土)・2/14(土)

1月	2月
10 12 「海の上のピアニスト」	16 18 「ウィークエンド」 1/18以降の上映予定作品 「砂の器」「ドッベルゲンガー」「ショーシャンクの空に」 「ロッキーホラーショー」「サウンドオブミュージック」
上映中 ~未定 「あたしんち」「ラスト・サムライ」 「ブルース・オールマイティ」 「ファインディング・ニモ」 「マトリックス・レボリューションズ」	17 ~未定 「タイムライン」 中旬 ~未定 「永遠のマリア・カラス」「コール」
10 「木更津キャッツアイ」	6
	24 東京スカパラダイスオーケストラ2003ヨーロッパツアー ロードムービー「CATCH THE RAINBOW」 ☎ラグタイム/083-925-6843
上映中 9 「あたしんち」	24 「シービスケット」
上映中 16 「バッドボーイズ2バッド」「チャーリーと14人のキッズ」「犬夜叉3」 「ゴジラXモスラXメカゴジラ 東京SOS/劇場版とっとこハム太郎 ハムハムグランプリン オーロラ谷の奇跡」	2月下旬 ~未定 「ロード・オブ・ザ・リング 王の帰還」
上映中 1月末 「すべては愛のために」「ブルース・オールマイティ」「マトリックス・レボリューションズ」	7 「赤い月」
上映中 「ファインディング・ニモ」「ラスト・サムライ」	2月中旬
10 「半落ち」「ミスティック・リバー」	6
17 「解夏」「着信あり」「タイムライン」「木更津キャッツアイ」	20
16 17 西京シネクラブ1月例会 上映作品「氷海の伝説」 ☎西京シネクラブ/083-928-2688	20 21 西京シネクラブ2月例会 上映作品未定 ☎西京シネクラブ/083-928-2688
18 +α情報 69'nersFILM presents テルミーモア!! 〜ブチシネコレクション〜「クルテクもぐらくん!!」	

掲載内容は12月1日現在のものです。変更の場合がありますので、ご了承ください。入場料は前売り価格です。当日は料金が異なる場合がありますので、ご確認ください。
[略号一覧] ☎:問い合わせ先 料金につきましては、各連絡先へお問い合わせください。

催物名	時間	入場料(円)	問い合わせ先
ステージ・テクニカル・ワークショップvol.1 「舞台照明基礎講座」	19:00~21:30 (7~9日) 13:00~20:00 (10日)	無料	山口情報芸術センター ☎083-901-2222
ダムタイプ「Voyage」ヴォヤージュ	19:30~	A 3500・B 1500	
山口情報芸術センター市民委員会公募企画 セミナー 「小野隆洋と50本のトロンボーン」	10:00~17:00 (10日) 10:00~18:00 (11日)	受講料2000 聴講料1000	山口情報芸術センター市民委員会事務局 ☎083-901-2222 シュルンマー・リート・インターナショナルコンサートの会 ☎090-8605-9607
メディアリテラシー講座 講演「デジタル社会のリテラシー」 講師:山内祐平(東京大学大学院情報学環助教授)	18:00~20:00	500	山口情報芸術センター市民委員会事務局 ☎083-901-2222
グリケットワークショップ「うごくおもちゃを作ろう」	13:00~17:00	500	山口情報芸術センター ☎083-901-2222
メディアリテラシー講座 絵本づくりワークショップ 「HONJOUR〜絵本からコンニチハ〜」 企画者:折茂美保(東京大学大学院情報学環1年)他3名	14:00~17:00 (31日) 10:00~16:00 (2月1日)	1000	山口情報芸術センター市民委員会事務局 ☎083-901-2222
おはなし会	15:00~	無料	山口市立図書館 ☎083-901-1040
山口市史編さん講演会	14:00~16:00	無料	市史編さん室 ☎083-934-0200
子ども会議・交流会	10:00~15:00	各 800	NPO法人フリースクール エイ・ユー・シー ☎083-928-6339

掲載内容は12月1日現在のものです。変更の場合がありますので、ご了承ください。入場料は前売り価格です。当日は料金が異なる場合がありますので、ご確認ください。

+α情報

「69'nersFILM presents テルミーモア!! 〜ブチシネコレクション〜「クルテクもぐらくん!!」」今回のTellmemore!!はチェコの国民的キャラクター、もぐらのクルテク!子供たちに素敵な夢を与える“おやすみアニメーション”として長い間愛されてきたほのぼのの楽しい物語。(チェコ/35mm/カラー/スタンダード/66min)

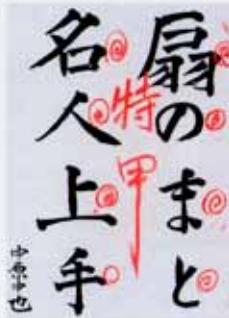
INFORMATION

リニューアルオープン
2004年2月22日(日) 10:00～

当日は記念品をご用意し、皆様のご来館をお待ちしております。

また、リニューアルオープンを記念し、中也の詩に曲をつけた歌や朗読などによるコンサートを23日(月)に開催いたします。出演者には小室等氏、谷川俊太郎氏、谷川賢作氏を予定しています。(詳しくは中原中也記念館までお問い合わせ下さい)

[お問い合わせ]
中原中也記念館
TEL.083-932-6430



[対象] 小学校4年生～中学校3年生
(保護者同伴での参加可)

[募集人数] 各回8名(先着順)

[費用] 500円/子供1人

[申し込み方法]

下記まで電話またはメールにて参加希望日・参加者氏名・学年・生年月日・保護者氏名・連絡先をご連絡下さい。

[お問い合わせ]
山口情報芸術センター
TEL.083-901-2222(担当:会田)
E-mail daiya@ycam.jp

[申し込み方法]

葉書、FAX、e-mailにて、住所・氏名(ふりがな)・性別・年齢・職業・電話番号・e-mail等連絡先、舞台照明の経験をご記入の上、YCAM照明講座係まで。

[受講料]
一般 2,000円/大学生 1,000円/
高校生以下 500円 ※4日間通し

[対象]
演劇活動が行われている方
舞台や照明に興味を持っている方

[お問い合わせ]
山口情報芸術センター TEL.083-901-2222
E-mail ws@ycam.jp

中原中也記念館

新しい出会いを! ～2004.2.22 リニューアル～

中原中也記念館は、開館10周年を機にリニューアルいたします。

①常設展示

中原中也の業績と生涯をご紹介します。

②常設テーマ展示

テーマ展「中也 愛の詩—長谷川泰子をめぐって」

2004年2月22日(日)～2005年2月13日(日) ※予定

会場:中原中也記念館1階 常設展示室

あるテーマを基にして行う展示です。2月18日の開館記念日を境に毎年テーマを変え展示替えを行います。今回は中也にとって特別な存在だった女性・長谷川泰子を中心に、中也の愛の詩をご紹介します。

③企画展示

企画展「中也の書」

2004年2月22日(日)～4月18日(日) ※予定

会場:中原中也記念館2階 企画展示室

2階に企画展示室を新設します。およそ2ヶ月毎に年5回展示替えを行い、特別展や企画展で中也の側面をご紹介します。

第1回目となる今回は、中也の筆跡に着目します。中也の晩年の作品や日記には、毛筆で書かれたものが幾つかありますが、中也は小学生時代から習字が得意で、中原家のお墓の字も彼の筆によるものです。波乱に富んだ人生を映し出す筆跡の変化を、毛筆を中心にご紹介いたします。

山口情報芸術センター

クリケットワークショップ

「うごくおもちゃを作ろう」

2004年1月4日(日)、10日(土)、11日(日)各13:00～17:00

会場:山口情報芸術センター 2F 創作・学習室

このワークショップは、米「マサチューセッツ工科大学:メディアラボ」という研究所で開発された「クリケット」という小さなコンピュータを使って行います。コンピュータのことを詳しく知らなくても、プログラムについて簡単に学べるソフトを使って、自分の思い通りに動作するおもちゃが作れます。

どんなおもちゃを作るのかは自分の工夫次第。創造性とプログラミングの基礎が同時に学べます。ついていけないか不安という場合は、保護者と同伴で参加出来るので、気軽に参加して下さい。

※出来上がった作品を持って帰ることは出来ません。

協力:株式会社CSK/CAMP

山口情報芸術センター

ステージ・テクニカル・ワークショップvol.1

「舞台照明基礎講座」

2004年1月7日(水)～9日(金) 19:00～

10日(土) 13:00～20:00 連続4日間

※原則として4日間通して受講いただけます。

会場:山口情報芸術センター スタジオA

第1回目は、舞台照明基礎講座として、照明機材の役割や扱いを学びます。舞台照明の経験がない方もお気軽にご参加ください。

講師:増田隆芳

■プロフィール

防府市出身の舞台照明家。YCAM今年度プログラムのなかでも「杏仁豆腐のココロ」「ロはロボットの口」で照明プランを担当。

財団主催・共催公演チケットのお求めについて

山口市文化振興財団 チケット予約電話

TEL.083-920-6111

(受付時間 10:00～19:00) ※火曜休館(祝日の場合は翌日)

■友の会「any」(エニー)会員の方

会員先行予約日から上記予約電話にて先行予約購入ができます。

■一般のお客様

プレイガイド発売日から上記予約電話、山口情報芸術センターチケットカウンター、下記のプレイガイドで購入できます。

■A席割引について

エニー会員、青少年(18歳未満)、シニア(65歳以上)、障害者及び同行の介護者1名が対象。山口情報芸術センター、山口市市民会館、山口南総合センターのみの販売となります。エニー会員証、年齢の分かるもの、障害者手帳等をご提示ください。

【取り扱いプレイガイド】

【山口市】山口市市民会館、山口南総合センター、クリエイティブ・スペース赤れんが、OK無線AVセンター、三好屋レコード店、山口十字架楽器店、DISC BOX、Saudade Life、山口大学生生活協同組合 【防府市】一番楽器店、タマシゲ楽器、アスピラート 【小郡町】石井楽器店 【阿知須町】サンパークあじす 【周南市】周南市文化会館、近鉄松下百貨店【宇部市】宇部井筒屋 【その他】ローソンチケット 他

※公演により、取り扱いプレイガイドが異なります。詳しくは上記予約電話へお問い合わせください。

託児サービスのご案内

山口市文化振興財団では、公演時の託児サービスを行っております。ご希望の方は下記要領にてお申し込みください。 ※公演によっては行わない場合もございます。事前にお問い合わせください。

【対象】 公演を鑑賞される方のお子様(0歳から小学生まで)

【利用料金】 お子様1人につき500円、2人目以降は1人につき300円

【託児時間】 開演30分前から終演後30分まで

【申込方法】 公演日の1週間前までに山口市文化振興財団へお電話でお申し込みください。

※おもちゃ、おむつ、着替え等必要なものはご持参ください。お子様の食事は事前に済ませておいてください。

any(エニー)会員募集

当財団友の会「any」では会員を募集しています。山口市市民会館や山口情報芸術センターで行う公演の優先予約や割引など、いろいろなサービスが受けられます。ぜひ、ご入会ください。

【年会費】 学生会員1,000円、個人会員3,000円、家族会員5,000円、団体会員20,000円

【会員期間】 入会日より1年間

【会員特典】 チケットの先行予約、チケットの割引購入、情報誌の無料定期購読、公演・上映会等無料招待、山口情報芸術センター内レストランでのご優待、「コミュニティシネマ」チケットプレゼント、提携店での割引など

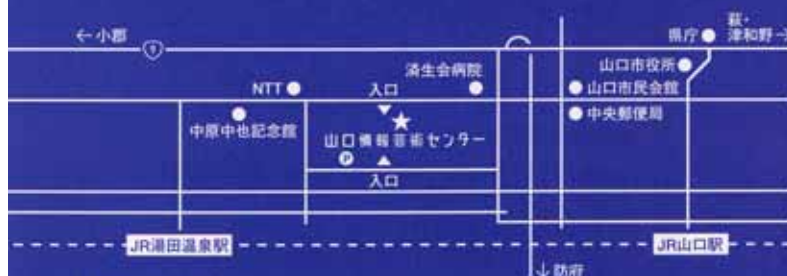
【お申し込み】 詳しい案内を送付いたします。チケット購入時の同時入会も可能です。TEL、FAX、またはe-mail(any@ycam.jp)でお問い合わせください。

情報を募集しています

情報誌「any」では皆様からの展覧会、公演等様々なジャンルの情報を募集しています。締切は発行日(奇数月1日)の40日前です。

(財)山口市文化振興財団 any information係まで、

TEL、FAX、またはe-mail(anyinfo@ycam.jp)でお申し込みください。



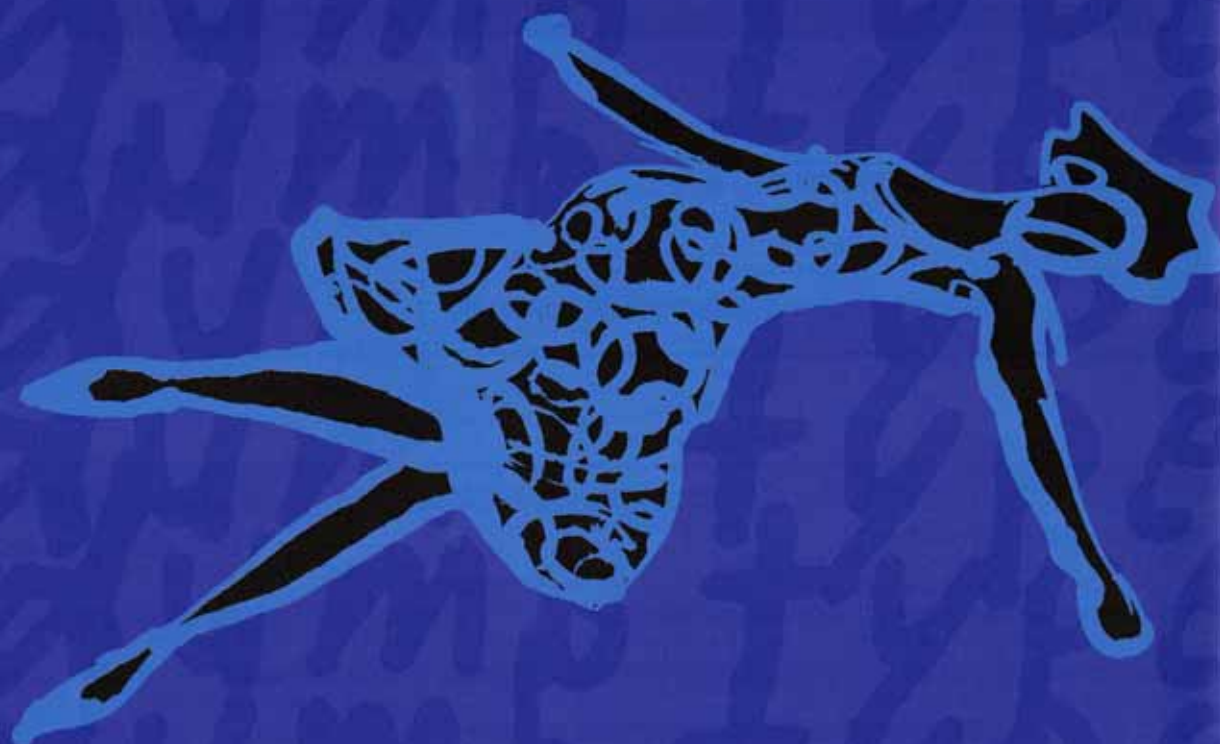
【お問い合わせ】

財団 法人 **山口市文化振興財団**

Yamaguchi City Foundation for Cultural Promotion

〒753-0075 山口市中国町7番7号

TEL. 083-901-2222 FAX. 083-901-2216



財団 山口市文化振興財団
法人 Yamaguchi City Foundation for Cultural Promotion

